

教科	技術・家庭(家庭 分野)	学年	第3学年
----	--------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
住まいのはたらきとこちよさ	3	住まいの基本的な役割や空間の使い方について理解する。	住居の基本的な機能について理解している。	住生活について問題を見いだして課題を設定している。	よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
安全な住まいで安心な暮らし	4	さまざまな事故や災害に備えて、室内を安全に整備する必要とその方法について理解する。	事故や災害の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	住生活について問題を見いだして課題を設定している。	よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
持続可能な住生活	1	持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな住まいと住まい方の工夫があることを知る。		社会や環境に配慮した住生活について考え、工夫している。	自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。
自分の成長と家族・家庭生活	2	家庭での活動を考え、家族・家庭の基本的な機能について理解する。	自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。	家族とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定している。	よりよい家庭生活の実現に向けて、家庭生活について工夫し創造し、実践しようとしている。
幼児の生活と家族	2	幼児期への関心をもち、発達について理解する。	幼児の発達の特徴について理解している。	幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。	幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
住生活を豊かにするものの製作	6	布を用いて住生活を豊かにするものを考える。	製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	資源や環境に配慮し、住生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について課題を設定し、解決策を構想し実践している。	よりよい住生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。